

LiPro評価基準(オンライン英会話)

LiProではオンライン英会話のランキング作成において、評価基準を作成いたしました。



当サイトは広告収入を元に運営されています。ユーザーの皆様に公正、かつ、正確な情報をお届けするために、広告にあたる商品・サービスには「PR」や「スポンサードリンク」などの記載をすることを遵守しています。「選び方」で紹介している情報は、必ずしも個々の商品の安全性・有効性を示しているわけではありません。商品を選ぶときの参考情報としてご利用ください。

1. 評価基準の設定の流れ

評価基準の設定の流れは以下の通りです。

1. 各オンライン英会話の公式サイトを確認
2. 評価基準の項目について調査
3. 評価基準をもとに評価をする

1-1. 各オンライン英会話の公式サイトを確認

調査するオンライン英会話の公式サイトにて、サービスの内容等を確認しました。

1-2. 評価基準の項目について調査

評価基準(「料金・コストパフォーマンス」「カリキュラム(目的に応じたコースがあるもの)」「講師(「ネイティブ」「非ネイティブ)」「レッスンの柔軟性とスケジュール」「キャンペーン(無料体験レッスンの回数・期間)」)の5項目に関して、オンライン英会話の公式サイト情報を調査しました。

1-3. 評価基準をもとに評価をする

調査した情報を確認して、評価基準をもとに評価をしました。

2. 評価基準

「料金・コストパフォーマンス」「カリキュラム(目的に応じたコースがあるもの)」「講師(「ネイティブ」「非ネイティブ)」「レッスンの柔軟性とスケジュール」「キャンペーン(無料体験レッスンの回数・期間)」の5項目において、1～5までの評価基準を設定いたしました。

項目		評価1	評価2	評価3	評価4	評価5
料金・コストパフォーマンス	月額料金プラン	月額料金 25,000円以上	月額料金 20,000円以内	月額料金 15,000円以内	月額料金 10,000円以内	月額料金 5,000円以内
	コース料金プラン(コーチング・短期集中コース)	月額料金 20万円以上	月額15～ 20万円	月額10～ 15万円	月額5～10 万円	月額5万円 以内
カリキュラム(目的に応じたコースがあるもの)※目的別コースがないものは今回は評価1		コースがない	1つのコースがある	2つのコースがある	3つのコースがある 初心者向けコースがある・初心者向けの教材がある	4つのコースがある ビジネス英語、日常会話、試験対策(TOEIC対策)・子供向けコースがある
講師(「ネイティブ」「非ネイティブ」)		在籍していない	ネイティブのみまたは非ネイティブのみ(特に資格なし)	ネイティブのみまたは非ネイティブのみ(特有の資格を持っている、ビジネス経験があるなど)	ネイティブ講師が多いが、非ネイティブ講師も一定数在籍。ネイティブまたは非ネイティブ講師を選択可能だが、少し偏りがある。	ネイティブ講師、非ネイティブ講師が多数在籍しており、生徒は自由に選択可能。

レッスンの柔軟性とスケジュール	予約可能な時間が非常に限られており、キャンセルや再予約の対応がほぼできない。	レッスンの予約が特定の時間帯に限られており、キャンセルや変更が厳しく制限されている。	予約が比較的取りやすく、キャンセルや再予約も一定の時間前であれば可能。ただし、急な変更には対応が難しい。	早朝、深夜もレッスンを開講している。キャンセルや再予約は可能だが、直前の変更には制限がある。	24時間レッスンを受けられる。当日や直前のキャンセル・再予約も柔軟に対応可能。
キャンペーン(無料体験レッスンの回数・期間)	無料体験が提供されていない、もしくは非常に短い時間(15分以下)でしか体験できない。	無料レッスンが1回のみ、もしくは短縮版の体験レッスンのみ提供されている。	1回の無料レッスンが提供されている。基本的なレッスン内容や講師を試せるが、体験する範囲はやや限られている場合もある。	2回の無料レッスンが提供されている。複数の講師やコースを体験できるため、生徒はサービスの内容を十分に試せる。	3回以上の無料レッスンを提供している。複数の講師やコースを試せるため、生徒はしっかりとサービス内容を理解できる。

2-1. 料金

オンライン英会話ごとに料金プランが異なるため、月額料金プランとコース料金プラン(コーチング・短期集中コース)で掲載しました。

2-2. カリキュラム

オンライン英会話によってさまざまなカリキュラムが用意されています。目的に応じた選べるコースの数の多さを基準としました。そのため、目的別コースがないものは評価1としました。

2-3. 講師の質

オンライン英会話には「ネイティブ講師」「非ネイティブ講師(日本人講師、フィリピン人講師など)」が在籍しています。講師の質がサービスの品質にもなるサービスなので、講師の選択の自由度、講師の資格や評価の基準としました。

2-4. レッスンの柔軟性とスケジュール

レッスンの開講時間やキャンセル・再予約に柔軟性があることで英語学習を継続しやすくなります。レッスンのスケジュール管理のしやすさを評価の基準としました。

2-5. キャンペーン(無料体験レッスンの回数・期間)

オンライン英会話にはさまざまなサービスがあるため、無料体験で自分のレベルや学ぶ目的に合っているかどうかを見極める必要があります。そのため、無料体験のレッスン回数や体験レッスンの内容を評価基準としました。

3. 調査したオンライン英会話

今回調査したのは下記のオンライン英会話です。

オンライン英会話	公式サイト
ネイティブキャンプ	公式サイト
Kiminiオンライン英会話	公式サイト
Bizmates(ビズメイツ)	公式サイト
イングリッシュベル	公式サイト
DMM英会話	公式サイト
レアジョブ	公式サイト
QQ English	公式サイト
産経オンライン英会話Plus	公式サイト
GSET	公式サイト
ワンコイングリッシュ	公式サイト
ECCオンラインレッスン	公式サイト
ベストティーチャー	公式サイト
ライザップイングリッシュ	公式サイト
Gabaマンツーマン英会話	公式サイト
NOVA	公式サイト
Liberty English Academy	公式サイト

わたしのオンライン英会話	公式サイト
クラウティ	公式サイト
EFイングリッシュライブ	公式サイト
スタディサプリ ENGLISH	公式サイト
ワールドトーク	公式サイト
グローバルクラウン	公式サイト
シェーン英会話	公式サイト
Weblio英会話	公式サイト
リップルキッズパーク	公式サイト
スパトレ	公式サイト
ミライズ英会話	公式サイト
スピークバディ	公式サイト
エイゴックス	公式サイト
hanaso	公式サイト
HanasoBiz	公式サイト
ベルリッツ	公式サイト
トライズ	公式サイト
スピフル	公式サイト
One Month Program	公式サイト
ベリタス(VERITAS)	公式サイト
ENGLEAD(イングリード)	公式サイト
Cambly	公式サイト
mytutor	公式サイト
ELT英会話	公式サイト

イングリッシュブートキャンプ	公式サイト
イングリッシュイノベーションズ	公式サイト
POLYGLOTS パーソナルレシピ	公式サイト
ぐんぐん英会話	公式サイト
Santaアルク	公式サイト
スタディング	公式サイト
プログリット	公式サイト